

技術提案書等の記入要領

- 1 用紙は A3 サイズ横使い 4 枚以内、文字サイズは 11 ポイント以上としてください。
- 2 提案は次に示す内容について記載してください。
 - (1) 「多様なニーズに対応した美術館・博物館のマネジメント改革のためのガイドライン（平成 30 年 7 月 文化庁）」に基づき、美術館が果たすべき役割・機能を備え、備前焼の街にあって備前市のランドマークとなるような施設をイメージした建築物及び整備手順、建物配置計画について [基本計画にあたって] （500 字程度）
 - (2) 個別テーマ
 - ① まちに開かれた公園のようなミュージアム

岡山県東南端の兵庫県との県境にある備前市の中心部を東西に結ぶ国道 2 号線沿線と、J R 赤穂線沿線の伊部駅前にある好立地の条件を活かし、備前焼の伝統と発展がいきづく街並みと一体化した文化的な空間・美しい景観を創造するミュージアムを目指します。

また、誰もがいつでも立ち寄ることができ、様々な出会いや体験が可能となる公園のようなミュージアムを目指します。
 - ② 市民とつくる参画交流型のミュージアム

文化・芸術による学びの場や研究・交流の場を提供し、市民が文化・芸術に親しみ、楽しみながら感性を磨き、豊かな心を育むとともに、自らの隠れた才能を発見・開発する機会を提供するミュージアムを目指します。

また、岡山県内及び近隣地域の美術館等と連携し、共同プログラムの開発やアウトリーチ活動など幅広い協働や支援を行います。
 - ③ 子どもたちとともに、成長するミュージアム

未来の文化を創り出す子どもたちに開かれた教室として、見て、触れて、体験できる最適の環境を提供し、子どもの成長とともに美術館も進化し、時代を超えて成長します。

④ 地域文化の多様性を活かし、世界に開くミュージアム

備前市各地域の文化の多様性を活かすため、巡回展等の連携・協働の取組、人材育成、情報発信、調査・研究等を支援するミュージアムを目指します。

⑤ 世界の今とともに生きるミュージアム

新備前焼ミュージアムは、備前市が誇る伝統工芸「備前焼」をはじめとする日本遺産「日本六古窯」、世界に生まれた美術作品に市民とともに会う美術館とする。多種多様な美術作品とともに、その芸術活動にじかに触れ、体感することで、地域から、未来の創造への橋渡しをします。

(3) 業務実施方針 (600 字程度)

業務を遂行する上での意欲や姿勢、チームのマネジメント、発注者との連携などについて文章で表現してください。

3 提案は、基本的な考え方を簡潔に記載してください。文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、単線での簡易な平面図は使用可能とします。

ただし、模型（模型写真を含む）及び透視図は使用しないでください。